

育成研究部会

所属構成人員

現在員 37 名

活動内容

- 〈 目 的 〉 青少年を対象にした世代間・地域間の交流事業を開催し、子どもたちに新たな体験や気づきの機会を提供することで、青少年の健全な心の醸成に寄与することを目的に活動しています。
- 〈 定 例 部 会 〉 毎月第一水曜日 19時から開催
- 〈 部 会 活 動 〉 第18回 中学校対抗ウォークラリー 12月14日(日) 馬堀中学校区
参加16校31チーム 140名、引率24名、スタッフ87名、市職員3名(計254名)の予定でしたが、雨天のため、体育館にてゲームのみの開催となりました。防衛大学の学生と県立海洋科学高校の生徒にお手伝いいただきました。
- 〈 協議会活動 〉 わんぱくフェスティバル 11月16日(日) 県立保健福祉大学
各ブースのスタッフとして参加しました。

中学校対抗ウォークラリー



☆選手宣誓☆

『防大キャンパスから観音崎の照葉樹の森を抜けて磯の香り漂う走水の海辺へ』をキャッチコピーとした馬堀中学校区でのウォークラリー。開催当日、雨と寒風でラリーは中止。体育館でのゲームとクイズのみの展開となりましたが、16校27チーム

108名の生徒達の熱気が館内に溢れました



☆ゲームの様子☆

佐藤 洋【馬堀】

わんぱくフェスティバル

活動紹介

たくさんのお子さんが紙ひこうき作りに挑戦してくれました。中でも未就園児のお子さんがお父さんやお母さんと一緒に一生懸命折る姿は微笑ましく、今後も誰にでもわかりやすい説明をすることを心がけようと思いました。

三橋 きよみ【北下浦】



☆紙ひこうき☆



☆ポスター選考・定例部会☆

育成研究部会

毎回25～30名前後の出席者で、わんぱくフェスティバルや、ウォークラリーの開催に向けた話し合いをしました。2年目になり、会議の進行を副部会長の交代制にしました。全員が自発的に参加出来るようになり、来年に向けた提案や意見交換も行われました。 千葉 初代【岩戸・書記】

一年間を振り返って

- ◆約一年かけて話し合われたイベントを無事に終了できたことは、とても嬉しかったです。特に、雨天になったウォークラリーが成功出来た事は大きな経験・力になったと思います。地域、学校の協力、先生方のご理解に感謝し、安心安全なイベントを続けていきたいと思っています。
- ◆みんなが心から『笑顔』になれると、それはいろいろな人に伝わり次へとつながっていきます。未来の子どもたちにもつながるよう、これからも推進員全員で楽しみながら守り続けていきたいと思います。